



□会長:上野浩之 □副会長:藤川達也 □幹事:寺田 誠 □会場監督:加藤 彰 □広報委員長:高橋 修

□例会日:毎週水曜日 PM12:30～PM13:30 □例会場:ホテル青森 □事務局:青森市新町1-6-18 青森国際ホテル内 Tel.017-775-1821

ROTARY:BE THE INSPIRATION ローター:インスピレーションになろう

第2549回例会 (2018.12.5) No.21

- R I のテーマ唱和
- 点 鐘
- 四つのテスト唱和
- 創立50周年記念歌奏風歌斉唱
- ゲスト紹介  
千葉 武様(株ツクリダス社長)
- ビジター紹介
- 誕生日祝  
なし
- 結婚記念日祝  
なし
- 年次総会  
・副幹事

只今から、年次総会を開催致します。

定足数 当クラブ細則第5条第1節により、「会員総数の3分の1をもって年次総会の定足数とする」こととなっております。

クラブ会員総数33名、本日出席者 名  
よって、本日の年次総会は成立することを報告します。

・会 長

クラブ細則第5条第1節の規定により、年次総会を開催致します。

本日は、2つの議案を提案します。

【第1の議案】

11月7日開催した『指名委員会』において、2020年～2021年度の会長予定者に**蒔苗亜希子** 会員を指名致します。

ご異議がなければ、拍手でご承認願います。

(ご承認ありがとうございました。)

【第2の議案】

2019年～2020年度「理事役員予定者」を**中村洋一** 会長エレクトよりご提案願います。



会長エレクト

2019年～2020年度「理事役員予定者」は、皆さんのお手元に配布したとおりです。(宜しくお願います。)

2020～2021年度 会長候補者

蒔苗 亜希子

2019～2020年度 理事役員候補者

中村 洋一(会 長)

蒔苗亜希子(会長エレクト)

寺田 誠(副会長)

齊藤 幸悦(幹 事)

田名部和行(副幹事)

遠間 善弘(会 計)

本間 義悦(クラブ管理・運営)

加藤 彰(クラブ強化)

蒔苗亜希子(奉仕プロジェクト)

鳴海 孝仁(寄金プログラム)

高橋 修(広 報)

上野 浩之(直前会長)

佐々木彰造(会場監督)

会 長

ご異議がなければ、拍手でご承認願います。

(ご承認ありがとうございました。)



●副幹事

これをもって、年次総会を閉会します。  
(それでは会務を続けます、会務報告…)

●会務報告

- ・ガバナー事務所より「2018-19年度会員増強セミナー開催のご案内」  
2019年1月26日(土)13時半～16時15分  
青森国際ホテル  
登録料:無料 締切り1月18日(金)

●幹事報告

- ・次回例会は12月12日(水)通常例会、卓話は陶芸家 佐藤宋月様「器の見方・楽しみ方」です。  
・ロータリーの友12月号(配布)
- ・比国育英会バギオ基金より2017年度事業報告書(回覧)
- ・青森RCより会報(回覧)

●委員会報告

- ・地区ロータリー財団セミナー兼地区補助金管理セミナーに



●ニコニコ報告

合計13,000円也

- ・千葉武様、ようこそいらっしゃいました。  
佐々木、高橋修、中村、遠間、工藤昭、寺田、上野、小山内、小畑、港、鳴海、齊藤、鈴木、高橋、田名部、蒔苗
- ・工藤昭彦会員、本日の「ロータリーの友」ご紹介、ご苦労様です。  
佐々木、高橋修、中村、遠間、寺田、上野、小山内、小畑、港、鳴海、齊藤、鈴木、高橋、田名部、三橋、蒔苗
- ・2日の地区ロータリー財団セミナー兼地区補助金管理セミナーに参加された中村会員、ご苦労様でした。  
佐々木、高橋修、中村、遠間、工藤昭、寺田、上野、小山内、小畑、港、鳴海、齊藤、鈴木、高橋、田名部、蒔苗

●出席報告

会員総数 33名(うち出席免除会員4名)  
本日の出席率 33名中19名出席 57.58%  
本日のゲスト 1名  
本日のビジター 0名  
11月21日確定出席率 75.76%(33名中25名出席)

●メーカーキャップ

◇青森中央ロータリークラブ  
小山茂(12月5日分)

●ロータリーの友紹介

工藤昭彦会員



●卓話

「創りだす先に未来がある。」 千葉 武様



・あなたの職業は何ですか？

青森の未来を創造するグラフィックデザイナーで、ハイパーマルチクリエイターを目指している。周りの支えのお陰で会社を経営。最近はコミュニケーションデザインに興味があり、個の力を結集し大きなことを成し遂げようとしているんだなあ。

・「青森のデザイン」で印象に残っているものはなんですか？

やっぱりねぶた。子どもの頃感じたねぶたの大きさや迫力を祭りの楽しい記憶と一緒に覚えている。ねぶた祭りは青森が創りだした最高のコミュニケーションデザインだと思う。色使いと構図、受け継がれてきた技は毎年刺激をくれるんだなあ。

・これからの「青森のデザイン」について思うことを教えてください。

時代が変わるとデザインに求められるモノもどんどん変わる。少子高齢化だったり財政難だったり、AIだったりインバウンドだったり、そこに青森らしいデザインのカタチがあるはず！デザインは人の今を支え未来へと誘う。青森から「創造」を発信するんだ！青森の未来は青森の人間が創りだすんだなあ。

●点 鐘